



# 夢を育む よかわっ子

HP アドレス <http://www.miki.ed.jp./el/yokawa>

令和7年度 学校通信

No. 1

三木市立吉川小学校  
令和7年4月8日(火)

## ご入学、ご進級おめでとうございます

今年の桜は子どもたちの入学・進級を待っていたかのようにきれいな花を咲かせています。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

今年度も引き続き校長の役職を努めさせていただきます、富田 佳泰（とみた よしやす）です。昨年度は保護者の皆様、地域の皆様に支えていただきながら教育活動を進めてまいりました。今年度も昨年度の取組を充実させ、新たな取組も取り入れながら、さらに吉川小学校を発展させることができるよう精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、子どもたちは進級し、希望を膨らませ元気に登校しました。10日(水)には、20名の1年生を迎え、全児童184名でのスタートとなります。子どもたちの興味・関心を大切にし、可能性を信じて教育活動を行っていきけるよう、本校の学校目標「心豊かに たくましく 学びを深めあえる子の育成」を念頭に置き、子どもたちが、ふるさと三木・吉川の魅力を実感し、ふるさとを大切に未来に向かって夢を大きく持ち続ける学校づくりに努めてまいります。



### めざす12歳児童像

- ・主体性 何事にも前向きに挑戦し、自分で考えて行動できる児童
- ・協調性 対話をしながらより良い方向性を見出そうとする児童
- ・創造力 目標や夢をもち、先を見通しながら粘り強く努力する児童

今年度は、吉川町内4小学校が統合し4年目となります。小中一貫教育実践推進校としての取組も軌道に乗り始め、吉川中学校と連携をさらに深めていく年となります。今年度の大きな取組としては、「合同体育フェスティバル(仮)」の開催があげられます。中学生との授業交流、行事の合同実施から小学生、中学生双方に教育的効果がみられることがこれまでの実践で実感したところです。これまでの授業交流に加えて、一大イベント「運動会」を中学校と合同で行うことで、中学生のリーダー性の育成とともに、小学生への良い教育モデルとしての効果を期待し計画を進めていきたいと思っています。

また授業においては、「子ども主体の授業づくり」を継続します。昨年度は「とことんスタディ（とこスタ）」というネーミングで、決められた期間内で、決められた学習内容を自分で計画し、学習を進めていく取組にチャレンジしました。子どもたちの感想から、自分のペースで進められることや、気軽にわからないことを質問したり、教えあったりすることができる良さを実感することができました。ただ、どう進めていけばいいか、困ったときにどうやって調べればいいのか戸惑う姿



も見受けられました。普段の一斉指導の中にも、ある程度子どもの発想に任せて個々に、あるいはグループで課題解決を図る場面を作る、自分で学習計画を立てて友達や先生の協力を得ながら課題解決に励む。学習課題に向かって挑戦し、困ったときは助け合い、新たな解決策を見出していけるような経験を引き続き授業の中で積み、「とこスタ」をさらに上手に進められる力をつけていきたいと思えます。

次に心の通い合う学校づくり、学級づくりをめざし、これまでの教科担任制の充実とチーム担任制の充実を進めます。複数の教師が学級にかかわるように教科担任制を開校以来継続していることで、子どもたちにとっては相談窓口が増え、安心感を与えることができていると感じています。教職員にとっても、情報共有の場、相談の場が増え、教育活動の工夫改善に効果があると感じております。全国的にも小学校での教科担任制の取組が広がってきています。引き続き教科担当制、交換授業を継続し、複数のかかわりを充実させていきます。

また、1・2年、3・4年、5・6年のチーム担任制を昨年度より取り入れ、子どもたちの見守り、指導、支援の充実をめざしてきました。昨年度は週ごとの交代制で実施していましたが、今年度は複数の見守りと継続的な指導、支援の充実をさらに進めるため、特別支援学級担任のほか、専科教員、兵庫型学習システム教員、児童支援教員の教科担任等を各学団のチーム担任も加わり、学級活動の指導を行うクラス担任と協力して日々複数教員での支援が実現できるようにチーム担任制を変更します。主にクラス担任を担当するチーム担任、クラスを渡り支援を行うチーム担任、学校全体にかかわるチーム担任とが日々情報交換しながら、子どもたちの安心・安全を引き出し、あたたかい雰囲気のある学級、学校へとつなげていきたいと思っております。

保護者の皆様、地域の皆様にはお世話になりますが、本校の教育活動に対しまして、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。